



令和2年9月末における業種別転倒災害及び60歳以上の労働災害発生状況

	死傷者数	転倒災害		60歳以上	
		人数	割合	人数	割合
全産業	1,370	366	27%	413	30%
製造業	305	69	23%	67	22%
建設業	169	16	9%	35	21%
運輸・交通業	184	27	15%	43	23%
第三次産業 (小売業含む。)	631	232	37%	242	38%
小売業	202	83	41%	80	40%
その他	81	22	27%	26	32%

令和2年の小売業における災害事例

発生月	被災者の 職種・年齢・経験年数	災害発生状況
1月	販売担当・60代・1年	被災者は、商品を運んでいるときに、近くに置いてあった台車に躓いて転倒した。
1月	食料雑貨担当・50代・25年	被災者は、品出しのため、急いで走りながら売り場を移動していたところ、足がもつれて転倒した。
4月	販売担当・40代・3か月	被災者は、台車から商品棚へ商品の入ったコンテナ(12kg)を持ち上げたところ、腰を痛めた。
5月	販売担当・30代・14年	被災者は、シャッターに取り付けていたロープに足を引っかけて転倒した。
5月	配達担当・60代・1か月	被災者は、客宅にカタログを配達中、玄関の前の段差に躓いて転倒した。
7月	庶務担当・60代・5年	被災者は、冷凍商品置場の横を通過したところ、床面が濡れており、滑って転倒した。